

# あいち 人権啓発イベント

県民の皆様が気軽に参加しながら、人権の大切さに気づき、考える機会としていただくため講演会等を開催します。ぜひご来場ください。

**入場無料**

事前申込不要・要約筆記あり  
「人権ユニバーサルイベントin豊橋」  
は手話通訳もあり

## 人権ユニバーサルイベントin豊橋 定員 200名(当日先着順)

**日時** 2019年12月24日(火) 13:30~16:45

**会場** 穂の国とよはし芸術劇場PLAT アートスペース  
豊橋市西小田原町123

人権ユニバーサル  
イベント

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向け、公益法人、NPO法人等民間団体及び企業との連携協力の下、外国人に関する人権問題、障害のある人に関する人権問題、性的少数者に関する人権問題に関する事業等を実施するものです。なお、愛知県では、本年度、障害のある人に関する人権問題について、社会福祉法人AJU自立の家わだちコンピュータハウスと連携してイベントを行います。

### 映画上映

13:30~14:20

**生命(いのち)のことづけ**  
~死亡率2倍 障害のある人たちの3.11~

(2013年/日本語・日本語字幕/日本語音声ガイド付/37分)

津波で命を失った人たち…家族や仲間たちが語る証言。  
そして、ようやく逃げ延びた人々を待っていた、過酷な現実…  
避難所で「出ていけ」とのしられる人。床に寝ることができず車いすに座り続けた人。情報も支援も届かず避難指示区域で孤立する人…  
そうした中、さまざまな障害者団体や支援団体が、自治体からの協力を得ながら、支援の取組を開始する。福島県南相馬市と岩手県陸前高田市では、個人情報開示を受け、障害者の訪問調査が実現する。  
新たな大災害の可能性が指摘される中、震災を経験した当事者、関係者の姿を通じて、今後の復興と地域づくりに向けたあり方を探ります。



### 講演

14:20~15:10

**「命の重さと思いやり~逃げ遅れる人々~」**

**【講師】青田 由幸氏** (特定非営利活動法人 さばーとセンターびあ代表理事)

〈メッセージ〉

災害が起きた時あなたは家族を守れますか。避難所は安心ですか。東日本大震災では、震災直後は助かっても、その後の避難行動や避難生活で3,700人以上が亡くなっているのを知っていますか。災害弱者といわれる高齢者、障害者がひとりでも助かるために一緒に考えましょう。



### シンポジウム

15:25~16:45

**【コーディネーター】**

水谷 真氏(わだちコンピュータハウス所長)

**【シンポジスト】**

- ・山下 徹氏(豊橋障害者(児)団体連合協議会会長)
- ・中谷 常也氏(豊橋市聴覚障害者協会会長)
- ・本田 栄子氏(豊橋市障害者福祉会館さくらピア事務局長)
- ・辻 直哉氏(愛知障害フォーラム事務局長)
- ・青田 由幸氏(特定非営利活動法人さばーとセンターびあ代表理事)

### パネル展示

過去の災害時における避難所の様子等の写真、東三河地方の障害者団体が行っている災害時の避難体験などの紹介をパネル形式で展示します。



主催:愛知県/愛知県教育委員会/豊橋市/名古屋法務局/愛知県人権擁護委員連合会/愛知人権啓発活動ネットワーク協議会

## あいち人権講演会in名古屋 定員 750名(当日先着順)

**日時** 2020年1月28日(火) 13:00~16:40

**会場** 伏見ライフプラザ5階 鯨城ホール  
名古屋市中区栄1-23-13

### 講演

13:00~14:30

**言葉の責任 ネットの被害者 加害者にならないために**  
~命の大切さ、人生の大切さ、あきらめない心~

**【講師】スマイリーキクチ** (タレント・芸人)

〈プロフィール〉1972年東京都生まれ。1993年より漫才コンビ「ナイトシフト」として1年半活動した後、コンビを解散、現在は、漫談スタイルのピン芸人としてテレビ・ラジオ等で活躍中。



1999年、身に覚えのない事件の殺人犯だとネット上で書き込まれ、以降、いわれなき誹謗・中傷を受け続けてきました。2011年に、その闘いの記録を綴った著書「突然、僕は殺人犯にされた」-ネット中傷被害を受けた10年間-を発刊し、話題となりました。現在は、お笑い芸人として活躍するかたわら、自身の体験を基に、ネット犯罪の恐怖、その対策などについて各地で講演活動を行っています。

### 映画上映

14:40~16:40

**「あん」**

(2015年/日本/日本語字幕/  
日本語音声ガイド付/113分)

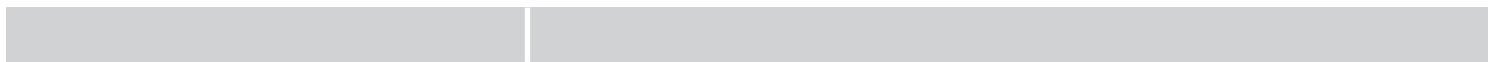
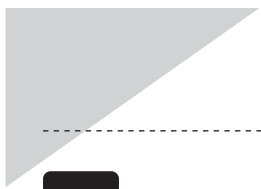
縁あってどら焼き屋「どら春」の雇われ店長として単調な日々をこなしていた千太郎(永瀬正敏)。そのお店の常連客である中学生のワカナ(内田伽羅)。ある日、「どら春」の求人募集の張り紙をみて、そこで働くことを懇願する一人の老女、徳江(樹木希林)が現れ、どら焼きの粒あん作りを任せることに。徳江の作った粒あんはあまりにも美味しく、みるみるうちに店は繁盛。しかし心ない噂が、彼らの運命を大きく変えていく…。

©2015映画「あん」制作委員会 / COMME DES CINEMAS / TWENTY TWENTY VISION / MAM / ZDF-ARTE



主催:愛知県/愛知県教育委員会/名古屋市/名古屋市教育委員会/名古屋法務局/愛知県人権擁護委員連合会/愛知人権啓発活動ネットワーク協議会

尚事業は、法務省からの委託により県が実施



( )

